

多職種連携研修会（担当地区：松浦市）概要書

研修会テーマ	『自分らしい暮らしを人生の最期まで～のぞむ場所での看取りに向けて～』
目 的	看取り等について十分な認識・理解を促進するために、地域の住民に対しACP（人生会議）の啓発に取り組む一方で、本人や家族が看取りを希望する場所は、病院や自宅、施設等など多様な場所があることが想定される。医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けられるような地域を目指すために、医療・介護の関係者が抱える悩みをお互いに共有し、課題の解決に向けて一緒に対応策を検討していくことが重要と考える。 本研修会において、医療・介護関係者が病院、在宅、施設等様々な場所での看取り支援について学び、今後の在宅医療・介護連携の推進に寄与することを目的とする。
日 時	令和7年11月8日（土）14:00～16:30（13:30 開場）
方法／場所	集合形式 （グループワークを想定し、参加人数 200 人予定） 松浦市文化会館 ふれあいホール （松浦市志佐町浦免 1110 番地） TEL：0956-72-5758
参 加 者	西九州させば広域都市圏内の医療・介護従事者 ※7市町 （佐世保市・平戸市・松浦市・西海市・佐々町・伊万里市・有田町）
内 容	第1部 講演 『自分らしい暮らしを最期まで～在宅ホスピスのススメ～』 第2部 ・ACP 啓発動画（施設専門職向け）上映 『モコちゃんに看取られる～モコちゃん教えて！専門職が感じる看取りの疑問～』 ・グループワーク 『看取りについて多職種と想いを共有しよう』
単 位	長崎県・佐賀県医師会承認 生涯教育講座 長崎県・佐賀県 主任介護支援専門員更新研修

